

～ 二中美人の生活～

《校訓》

若くあれ・・・自ら学び、心身を鍛える
気高かれ・・・自他を尊び、誠実に生きる
望みあれ・・・夢をもち、くじけずに努力する

1 「二中美人」とは

初代校長柴沼陽先生が、「学問を好む生徒」「心の豊かな生徒」「品位のある生徒」であってほしいと願いを込め、二中生の姿、生徒の像を「二中美人」と云う言葉で表現されました。

この「二中美人」という言葉は、本校生徒の目指す姿として脈々と受け継がれています。

二中美人になるために 「凡事徹底」～確かな「生きる力」を～

- 礼儀正しくしよう 明るくあいさつ、元気な返事をする
- 服装を正しくしよう 時と場に合った服装や身だしなみをする
- 学校をきれいにしよう みんなで生活する場所として
そして、未来の二中のために
- 時を守ろう 3分前着席、ノーチャイムによる生活
- 学習に励もう 毎日の授業を大切にする
- 安全な生活を心掛けよう 登下校の交通安全、安全な生活を送る

第二中学校の校訓及び「二中美人」が掲げる生徒像を実現するために、以下の生活のきまりを定めます。生徒は、この目的を十分に理解しながら正しい判断と実践に努め、中学校生活全般を通して「二中美人」を実現します。

また、このきまりは随時その内容を見直し、実態に応じて協議し、改訂を重ねていくものです。

2 生活のきまり

(1) 登下校について

- ・ 始業時刻は8時15分とする。8時10分までに教室入室を完了する。
- ・ 弘道館公園内（梅林）、大手橋下の旧国道6号は、安全面から通行しない。
- ・ 欠席・遅刻・早退については、保護者が始業前に学校へ連絡する。
- ・ 登下校時に商業施設等に立ち寄らない。
- ・ 自転車通学は、柳河地区の希望者のみ許可制とする。

※都合により自家用車送迎による登下校をする際は、弘道館前または二の丸展示館前に路上駐車をしない。

(2) 服装等について

- ・髪型及び服装は、清潔感のあるものにする。
ただし、集団生活において他人が不快に感じないこと。安全面や学習面に支障のないこと。
また、装飾品は身に付けない。

【R6年度・R7年度入学生】

- ・制服は、次のいずれかを着用する。
 - 〈Ⅰ型〉：標準学生服、白色ワイシャツ、黒ベルト
 - 〈Ⅱ型〉：本校指定の制服（ジャンパースカート、ブレザー）、白色ブラウス

【R8年度入学生より】

- ・新制服移行に伴い、次の着こなし方に基づいて制服等を着用する。
「[水戸市立第二中学校制服着こなしガイド](#)」（別紙）
- ・コート及びセーターを着用する際は、色は黒・紺・グレーとし、華美でないものとする。
- ・靴下の色は、白・黒・紺とする。なお、黒タイツや黒ストッキングを着用することができる。
- ・通学靴は、保健体育の授業に取り組める運動靴を使用する。
- ・上履き及び体育館シューズは、本校指定のものを使用する。
- ・体育着は、本校指定のものを使用する。ジャージと半袖シャツには記名布（ゼッケン）を付ける。

(3) かばんについて

- ・黒色を基調とした背負いかばんを使用する。
- ・肩ひもは、適切な長さに調節して使用する。ぶら下がるような長さにしない。
- ・目印用として、お守り程度の大きさのアクセサリーを1つ付けてもよい。

(4) その他

- ・携帯電話は、校内に持ち込まない。ただし、必要な理由がある場合は申請にて許可する。
- ・時間管理のために腕時計を着用してもよい。ただし、インターネットに接続可能なものは認めない。管理については、自分で責任をもって行う。

※ 上記のきまりを実践することが難しい理由等がある場合は、個別に学校へ相談し、対応を協議する。

令和6年1月全面改訂
令和8年3月一部改訂
第二中学校生徒指導部